

## 平成 26 年 9 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 26 年 9 月 18 日（木）午後 2 時 40 分～午後 4 時 24 分

2. 場 所 市立公民館・中央地区公民館 3 階 講座室 4

### 3. 出席者

委員長 中野 俊勝 委員長職務代理者 川岸 靖代 委員 谷口 馨  
委員 野口 和江 教育長 樋口 利彦

### 4. 事務局出席者

教育総務部長……………西川 照彦	学校教育部長……………須賀 俊介
生涯学習部長……………藤原 芳治	学校管理課長……………古谷 利雄
総務課長……………大西 謙次	産業高校学務課長……………山本 徹雄
学校教育課長……………寺田 博	人権教育課長……………阪本 美奈子
生涯学習課長……………大和 昇	郷土文化室長……………小堀 頼子
総務課参事……………中野 忠一	

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に川岸委員長職務代理者を指名した。  
傍聴人 0 名。

### ○中野委員長

ただいまから、9 月定例教育委員会会議を開催します。

### 報告第 45 号 浜小学校への寄附について

#### ○中野委員長

報告第 45 号 浜小学校への寄附について、事務局から説明をお願いします。

#### ○古谷学校管理課長

本件については、学校教育活動推進のため、8 月 18 日に梶野和一郎様から家庭科室用扇風機 4 台、ワンタッチトレーニング棒、鉄棒用安全マット、乾きまペン（7 セット）、換算額にして 10 万円をご寄附いただいたものでございます。

#### ○中野委員長

ご質問、ご意見等ありませんか。無いようですので次の案件に移ります。

## 報告第 46 号 八木南小学校への寄附について

### ○中野委員長

報告第 46 号 八木南小学校への寄附について、事務局から説明をお願いします。

### ○古谷学校管理課長

本件については、学校教育に使用のため、9月4日に一般財団法人 永井熊七記念財団代表理事 永井一夫様から、液晶テレビ6台(40型5台、20型1台)、換算額にして50万円をご寄附いただいたものでございます。

### ○中野委員長

ご質問、ご意見等ありませんか。無いようですので次の案件に移ります。

## 報告第 47 号 産業高校市民公開講座「パソコン講座・エクセル入門」の実施について

### ○中野委員長

続いて、報告第 47 号 産業高校市民公開講座「パソコン講座・エクセル入門」の実施について、事務局から説明をお願いします。

### ○山本産業高校学務課長

報告第 47 号について報告いたします。岸和田市内在住者・在勤者(学生を除く)を対象に11月17日から28日まで全6回実施いたします。定員は20名で、広報きしわだ10月号にて周知し、申し込み多数の場合は抽選いたします。

ちなみに前年度は、11月と3月に実施しており、応募者は共に28名でした。

### ○中野委員長

受講者の年齢層はどのようになっていますか。

### ○山本産業高校学務課長

前年度は20代1名、30代1名、40代・50代各4名、60代・70代各5名となっています。

## 報告第 48 号 平成 26 年度全国学力・学習状況調査の結果について

### ○中野委員長

報告第 48 号 平成 26 年度全国学力・学習状況調査の結果について、事務局から説明をお願いします。

### ○寺田学校教育課長

本件は、4月22日に市内小学校6年生・中学校3年生を対象に行なわれた、全国学力・学習状況調査の結果等の報告でございます。

調査結果の概要ですが、前年度に比べ、平均正答率のポイントは小中学校とも全て上昇しており、大阪府とのポイント差も縮小しています。ただし、平均正答率・正答数について差は縮小したとは言え、全国平均を下回っており、特に「知識・技能を活用」する力に課題があり、記述式の設問に対する無回答率が高いという状況でございます。

生活のことでは、「1日あたり2時間以上ゲームをする」割合が増加傾向にあり、携帯電話やスマートフォンの所持率も高い状況にあります。一方では、「学校に行くのが楽しい」と感じている割合や、「読書が好き」「地域の行事に参加する」割合は増加傾向にあります。

3ページから6ページにかけては、小学校国語・算数、中学校国語・数学の調査結果概要ですが、全体的に上位層が少ない状況がお分かりいただけると思います。

7ページからは教科に対する調査結果及び改善のポイントを記載しています。

まず小学校ですが、国語につきましては、「問題文が長い問題で無回答率が高い」という傾向があります。また、小学校算数につきましては、「立式して答えを求めること、理由や求め方を記述すること」に課題があります。

改善のポイントとして、国語では「文章を読んで、自分の考えたことを書く学習」を、算数では「求めた解答について、その理由を言葉や数字で記述できるような学習」が必要であると分析しています。

続いて中学校ですが、国語では「抽象的概念や全体の内容を理解しまとめること」に課題があり、数学では「説明を要する設問に関して、無回答率が高い」という傾向があります。

改善のポイントとして、国語では「目的や状況、相手に応じて、内容を他の人に説明する学習」を、数学では「解決のための道筋をたて、人にわかりやすく説明していく学習」が必要であると分析しています。

11ページは、生活習慣や学習環境に関する調査の結果ですが、特に課題となっていた「朝食を毎日食べる」「学校のきまりを守る」「自分にはよいところがある」などの項目では、中学校において改善傾向にあります。また「いじめ」に関しては小中学校とも改善し、全国平均に近い数値となっています。一方、「家庭学習」に関する項目においては、中学校で改善傾向にはありますが、依然として課題があります。

今回の調査結果を分析・考察し、課題を把握して、学力向上プロジェクトチームの常設、学力向上支援事業の実施、スクール・エンパワーメント推進校での研究、自学自習力育成事業の実施など様々な取組みを継続するとともに、児童生徒の読解力・記述力を高めるため全ての小中学校に図書館コーディネーターを配置するなど取組みの拡充を進めてまいります。

また、生活習慣や学習環境の改善には、学校だけでなく家庭・地域の協力が必要なことから、保護者向けリーフレット「平成26年度版 岸和田の子どもたちに確かな学力を！」を作成し、小中学校の全児童生徒の保護者に配付し、岸和田市Webサイトにも公開しながら、地域にも協力を働きかけます。

#### ○中野委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

#### ○中野委員長

それでは、まず私から申し上げますが、全国との差が縮小したことはよいのですが、過去に大阪府において、好結果が出た翌年から再び下降したという例もあります。今後も油断するこ

となく力を注いでいただきたいと思います。

改善点については、学習支援アドバイザーが「全ての小学校」に配置されたことと、図書館コーディネーターが「全ての小中学校」に配置されたこと等が昨年度から変わっていますが、取組みの基本的な構造に大きな変化はありません。これは、課題を的確に把握し、適切な内容で取組んでいるということにはなるのですが、反面、大きな変化は起こりません。

そこで提案するのですが、まず一点目として「他に学ぶ姿勢が必要」であるということです。市内でも全国平均を上回る学校もあるため、教育フォーラムを開催する等、もっと積極的にその学校の指導方法等を他校が学ぶことが必要だと考えます。教育フォーラムについては、機会がある毎にお話ししていますので、開催に向け具体的な取組みをお願いします。

二点目は「新聞の活用」です。文部科学省の分析では、読む頻度が高いほど成績がよいという結果が出ています。既に授業へ取入れている学校もありますが、更に研究を進めるとともに、家庭での習慣づけにも取組んでいただきたいと思います。

三点目としては『「活用に関する問題」への共通認識を持つ』ということです。学力向上の取組みを実施する上で、個々の認識が異なれば一貫性がない指導になってしまい、効果が薄れる可能性があります。連携を強化することで、相乗効果も期待されるため、是非とも共通の指導方法を確立いただきたいと思います。

#### ○寺田学校教育課長

まず一点目に関しまして、毎年 12 月に学力向上実践交流会を開催しています。昨年度からは PTA 代表にもご参加いただいております。開催形式は異なりますが、教育フォーラムに最も近い取組みであると考えますので、今年度は委員の皆さまにもご覧いただき、ご意見を頂戴できればと思っております。

次に二点目「新聞の活用」に関しまして、中学校で取組みを研究している学校もありますが、インターネット、スマートフォンの普及により新聞の定期購読率が低下している現状もございます。社説等で優れた文章もありますので、今後力を入れて取組んでまいりたいと考えます。

最後に「共通認識」に関しましては、横の連携を深めるため、学力向上プロジェクトチームを中心とした連絡会等を検討してまいります。

#### ○中野委員長

学力向上実践交流会には生徒が参加していないので、教師・生徒・保護者が参加する形の教育フォーラムについて、是非ご検討ください。

#### ○川岸委員長職務代理者

語学力を高める取組みとして、国語辞典ももっと活用すべきだと考えます。自宅で調べ物をする際もほとんど利用することがないので、市全体の取組みとして授業での活用を考えてください。また、生活習慣や学習環境の改善には、家庭の協力が必要不可欠です。リーフレットを配布されていますが、自分の子供にとって何が問題で、どう対処すればいいのか具体的なものが無いため、保護者の意識を変えるまでには至っていないのではないのでしょうか。

## ○野口委員

今回の結果分析における改善ポイントは、教員に向けて示されたものと思いますが、若手の教員が増加している中、改善ポイントの重要性は理解しながらも、生徒の学習状況の実態から見て、何をどうすればいいのかわからない状態になっている教員が多いのではと心配しています。このような状況下においては、市としても方向を示すだけでなく、指導方法にまで踏み込んだ具体的な指示を示す必要があるのではないかと考えます。

今回の調査結果では、子供たちに自学自習をどのように習慣づけるのかという課題が、より明確になったと思います。小学校低学年では、学校での学習状況や家庭学習の状況など、学校と保護者が共通認識を持つ取組みを行っていますが、結果から判断すると、中学生に至るまでその取組みが必要なのではないかと考えます。そこまでいかないと保護者の意識を変えることはできないのではと思います。

## ○川岸委員長職務代理者

紙媒体を使うと子供が渡さなかつたりする場合もあるため、最近の携帯端末の普及状況から、保護者の多くが携帯端末を持っていると考えられますので、これらを利用する方法もあるのではないかと思います。

## ○谷口委員

生活習慣や学習環境に関する調査結果の中で、改善したとは言うものの、自己肯定観の低さが気になります。自分の存在意義を持てるような取組みが必要だと思いますが、改善策のどの部分になりますか。

## ○寺田学校教育課長

改善策中には記載されておきませんが、学校の授業の中で、教師や友達から自分の意見を認めてもらおう等の積み重ねから、自己肯定観を高めることができると思います。また、昨年度から「豊かな人間性を育む」ことを目的に道徳に特化した授業も展開していますので、その中でも自己肯定観を高められるような取組みに努めてまいります。

## ○谷口委員

夏休みの宿題について、「2日間で全て終了した」というような話も聞きます。取組み方次第であるとは言え、あまりにも少ないような気がするのですが。

## ○寺田学校教育課長

低学年の場合は、集中して取組めば短期間で終了させることは可能です。ただ、学校では毎日取組むよう指導はしておりますし、ドリル以外、理科の自由研究や習字・絵画等も含め、バランス良く取組むような指導も行っております。

宿題以外にも、夏休み期間中、学習でのつまづきがある子供に対して、学校で個別的に指導するなどの取組みも実施しています。

## ○中野委員長

学力の向上には授業の改善が欠かせません。研究授業や公開授業等の取組みは実施されてい

ますが、日常の授業に対してはいかがでしょうか。府立高校では学校長が授業を見学し、指導・助言等を行う取組みがなされているのですが、小中学校において、そのような取組みは日常的に実施されていますか。

**○寺田学校教育課長**

指導・助言等については、主に指導教諭がその任にあたっています。学校長においては、校内巡視の中で授業見学等を実施しているのが現状であると思います。

**○中野委員長**

常に見ると言う姿勢は大事であると考えます。

**○須賀学校教育部長**

何が学力の向上に繋がるのか、つき詰めれば授業力に行きつくと思います。これに関しては各学校で常に努力しております。成果が結果として現れるには時間がかかりますが、正答数が低い生徒の割合は全国と比較しても同等である等、基礎基本部分での成果は出てきています。

委員長のご意見である「常に見る姿勢が大事」という点につきましては、学校長は全学級を見ていることを補足いたします。

**○中野委員長**

「活用に関する問題」を実際に解いてみて、「このような考え方をするのか」とあらためて認識する問題もありました。私自身、どのように教えればいいのかと考えています。従来からの指導方法にとらわれない、発想の転換が必要になると思いますので、実際の取組みがあれば是非とも教えていただきたいのですが。

**○須賀学校教育部長**

関係各課にも一度目を通していただくよう問題を回覧したところですが、問題を解くためには委員長のお話のとおり、発想の転換が必要であるため、非常に困難です。

**○中野委員長**

指導案そのものを変えていくことが必要になってくると思いますので、指導技術等に関する研究をよろしくお願いします。

**報告第 49 号 平成 26 年度岸和田市中学校総合体育大会について**

**○中野委員長**

続いて報告第 49 号 平成 26 年度岸和田市中学校総合体育大会について、事務局から説明をお願いします。

**○寺田学校教育課長**

報告第 49 号につきましては、8 月 8 日～30 日の間に行われた、岸和田市中学校総合体育大会の結果を別紙にまとめております。天候の関係で日程がずれた競技もありますが、多くの教員の協力のもと無事に実施できました。

また本日、秋の体育祭・運動会の予定表を配布させていただきましたので、普段の子供たちの活躍ぶりをご覧いただけたらと思います。

○中野委員長

暑い最中にもかかわらず、事故もなく無事終了し成果を収めていただきました。本当にお疲れさまでした。

○野口委員

出席した競技の中で、初任者の教諭が自信を持って指導し、生徒とふれあう姿を見ることができました。どの生徒もできるだけ参加し、中学校生活を充実させて欲しいと感じました。

**報告第 50 号 平成 26 年度公民館等まつりについて**

○中野委員長

報告第 50 号 平成 26 年度公民館等まつりについて、事務局から説明をお願いします。

○大和生涯学習課長

本件については、公民館・青少年会館等を集い・学ぶ講座生やクラブ、学級・グループ生が、日ごろの成果を発表・展示する公民館活動の集大成として行う行事であり、市民こぞって楽しみ交流する場として実施するものです。日程については別紙のとおりです。

○中野委員長

ご意見、ご質問等ありませんか。特にないようですので、次の案件に移ります。

**報告第 51 号 ジュニア・リーダー養成研修会の実施について**

○中野委員長

次に、報告第 51 号 ジュニア・リーダー養成研修会の実施について、事務局から説明をお願いします。

○大和生涯学習課長

本件については、市内の小学校 6 年生を対象にリーダーとして必要な基礎的知識、技術の習得を図り、キャンプファイヤー、飯ごう炊さんなど野外活動を通じ、地域リーダーを育成することを目的に実施するものです。詳細については別紙を添付していますが、既に前期については終了しております。

○中野委員長

基本的に通年（前・中・後期）の研修会ということで、トータルでの参加料が高額になりますね。参加する意義は十分あると思いますので、費用面で検討いただければと思います。

**報告第 52 号 教育キャンプの実施状況について**

○中野委員長

続いて、報告第 52 号 教育キャンプの実施状況について、事務局から説明をお願いします。

**○大和生涯学習課長**

本件については、自然の中で正しい野外活動のあり方を指導するとともに、仲間づくりや集団生活の訓練の場として、また青少年の健康増進と情操の高揚を図ることを目的に実施するものです。「森やかの郷」での自主運営を基本に、申し込みにより指導者の派遣、キャンプ用品の貸し出し等も実施しています。利用状況については別紙のとおりです。

**○中野委員長**

ご意見、ご質問等ありませんか。特にないようですので、次の案件に移ります。

**報告第 53 号 平成 26 年度 市民プールの利用状況等について**

**○中野委員長**

次に報告第 53 号 平成 26 年度 市民プールの利用状況等について、事務局から説明をお願いします。

**○藤原生涯学習部長**

報告第 53 号につきましては、今年度の市民プールの利用状況について報告するものです。詳細は別紙のとおりです。市民プールの開放日、利用者数等、前年度に比べ減少していますが、これは台風等に伴う休業によるものです。

**○中野委員長**

ご意見、ご質問等ありませんか。特にないようですので、次の案件に移ります。

**報告第 54 号 平成 26 年度 初心者水泳教室の実施状況等について**

**○中野委員長**

続いて報告第 54 号 平成 26 年度 初心者水泳教室の実施状況等について、事務局から説明をお願いします。

**○藤原生涯学習部長**

報告第 54 号につきましては、今年度の初心者水泳教室の実施状況について報告するものです。開設期間は、前期が 7 月 22 日～7 月 30 日、後期が 8 月 1 日～8 月 11 日まで、日曜日を除く 8 日間実施いたしました。申込状況や泳力結果等については別紙のとおりとなっています。

**○中野委員長**

今年度の泳力テスト実績で、3 年生クロール・25 メートルの人数が 49 人となっています。ちなみに、昨年の 2 年生クロール・25 メートルの人数が 10 人でしたので、母集団に変化はあまりないと考えられる状況からすると約 5 倍になっています。確実に成果が上がっていると思われれます。来年度から 4 年生も実施の方向とお聞きしていますので、更なる泳力の向上が望めるのではないかと期待しております。

## 報告第 55 号 岸和田城次期展示について

### ○中野委員長

それでは報告第 55 号 岸和田城次期展示について、事務局から説明をお願いします。

### ○小堀郷土文化室長

本件については、平成 26 年 10 月 1 日から 12 月 7 日の間、岸和田城天守閣 2 階展示室において、企画展「チヌの海—漁業史と海辺の風景」を開催するものです。主に岸和田浦と春木浦に関する古文書・絵図や古写真等を通じ、漁業を中心とした歴史のひとコマを伝えるとともに、今では失われた岸和田沿岸部の原風景を知ってもらうことを目的としております。展示資料としては、岸和田浦図 1 巻、春木浜方絵図 1 鋪、漁労図 1 巻ほか約 25 点を予定しており、広報きしわだ 10 月号・ホームページで周知いたします。

### ○中野委員長

ご意見、ご質問等ありませんか。特にないようですので、次の案件に移ります。

## 報告第 56 号 特別展「和泉葛城山のブナ林」の開催について

### ○中野委員長

次に報告第 56 号 特別展「和泉葛城山のブナ林」の開催について、事務局から説明をお願いします。

### ○小堀郷土文化室長

本件については、平成 26 年 11 月 1 日～27 年 2 月 1 日の間、きしわだ自然資料館 1 階多目的ホールにおいて、特別展「和泉葛城山のブナ林」を開催するものです。国の天然記念物である和泉葛城山を取り上げ、身近にある貴重な自然の価値と魅力を再認識いただきたく実施するものです。詳細については別紙のとおりで、広報きしわだ 11 月号・ホームページで周知いたします。

### ○中野委員長

ブナの植林や苗木調査に参加したこともあるため、非常に興味があります。是非参加したいと思えます。

## 報告第 57 号 きしわだ自然資料館の臨時休館について

### ○中野委員長

本件については、書面での報告です。何かご質問等ございませんか。

報告は以上ですが他に何かありませんか。

特にないようですので、次に議案の審議に移ります。

#### 議案第 44 号 委員長の選任について

##### ○中野委員長

議案第 44 号 委員長の選任について、事務局から説明をお願いします。

##### ○大西総務課長

中野俊勝委員長が、9月30日をもって委員長の任期が満了となりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第1項の規定により、委員長の選任について協議をお願いするものでございます。

委員長の選任については、同法第12条第1項及び岸和田市教育委員会規則第3条第1項により、教育長を除いた委員のうちから、選挙により選出となっております。なお、同委員会規則第3条第3項には、「全員異議がないときは、指名推薦によることができる」となっています。よろしく願いいたします。

##### ○中野委員長

説明が終了しました。それでは委員長の選出についてどのようにさせていただきますでしょうか。

##### ○川岸委員長職務代理者

指名推薦でいいと思います。

##### ○各委員

異議なし

##### ○中野委員長

賛同を得ましたのでそのようにさせていただきます。どなたか推薦をお願いします。

##### ○川岸委員長職務代理者

引き続き、中野委員に委員長をお願いしたいと思いますが、いかがですか。

##### ○各委員

異議なし

##### ○中野委員長

ご賛同いただきましたので、引き続き委員長をお受けいたします。

#### 議案第 45 号 委員長職務代理者の指定について

##### ○中野委員長

議案第 45 号委員長職務代理者の指定について、事務局から説明をお願いします。

##### ○大西総務課長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第4項の規定及び岸和田市教育委員会規則第3条第2項及び第3項により、委員長の選出に準じ、教育委員会の指定する委員が委員長職務代理者となりますので、その指定についてお願いいたします。

○中野委員長

説明が終わりました。選出方法につきましては、委員長に準じ指名推薦ということでいかがでしょうか。

○各委員

異議なし

○野口委員

引き続き、川岸委員に委員長職務代理者をお願いしたいと思います。

○各委員

異議なし

○川岸委員

ご賛同いただきましたので、引き続き委員長職務代理者をお受けいたします。

○中野委員長

ありがとうございました。今後ともよろしく願います。

議案第 46 号 教職員人事について

○中野委員長

次の議案第 46 号は人事案件でございますので、非公開とさせていただきますがよろしいでしょうか。

○各委員

異議なし

○中野委員長

非公開への賛同がございましたので、そのようにさせていただきます。関係者以外は退席願います。

(教職員人事について審議され、承認された)

○中野委員長

これもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後 4 時 24 分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員